

働くことを軸とする安心社会の基盤

- ◆ 社会が平和で安定していること
- ◆ 命とくらしを守ることを基軸に未来を切り拓く
- ◆ 誰一人取り残さない「持続可能で包摂的な社会」の実現
- ◆ コロナ禍により明らかになった社会の脆弱性克服
- ◆ 事業継続計画対策(BCP対策:感染症、防災・減災)

連合栃木2030ビジョン

働くことを軸とする安心社会 -まもる・つなぐ・創り出す-

- 連合栃木は、1990年の創設以来、10年目に「21世紀ビジョン」、20年目に「2020ビジョン」を策定し、政策・制度の振り返りと向こう10年間の政策を検討してきました。
- 30年目にあたり、10年先(2030年)を念頭に、めざすべき社会や運動と政策の方向性を示す羅針盤として「連合栃木2030ビジョン」を策定しました。

1. 公正な労働条件の確立と整備

- ◆ 誰もが安心して働くことができる職場環境の実現
- ◆ 雇用形態等の違いにかかわらず、すべての働く仲間の格差是正と処遇改善
- ◆ 賃金引き上げとくらしの底上げに向けた取り組み
- ◆ ワーク・ライフ・バランスの整備と推進

2. 中小・地場企業労働者の活性化

- ◆ 中小企業勤労者福祉サービスセンター(勤労者福祉共済会)の拡充
- ◆ 中小企業退職金共済制度(中退共)の拡充
- ◆ 働き方も含めた「取引の適正化」の実現

3. 組織拡大の推進

- ◆ [連合栃木組織拡大プラン2030]の実現
- ◆ 未組織労働者の支援と組織化の推進による労働条件の向上
- ◆ 労働相談(組合づくり相談)の対応
- ◆ 連合栃木ユニオンとの連携

4. 誰もが分け隔てなく暮らせる共生社会の実現

- ◆ あらゆる人権が尊重され、安心して働ける社会の実現
- ◆ [ジェンダー平等推進計画]の実現

5. 情報の発信と共有

- ◆ 各種媒体を活用した情報発信と共有
- ◆ WEBによるメッセージ配信、オンラインによる会議や研修
- ◆ ペーパーレス化、データのクラウド化等、ITの活用と推進

10. 人財育成と労働教育の推進

- ◆ 労働教育カリキュラム(仮称)の創設
- ◆ 学校教育関係組織との連携
- ◆ ワークルールの理解・浸透に向けた取り組みの推進

6. 働く者を軸とした政策の実現

- ◆ 県市町への政策・制度要求と提言による政策実現
- ◆ 議員懇談会との連携による政策実現
- ◆ 理念や政策を共有する政党および議員との連携強化と増員

7. 公労使の連携強化

- ◆ 県内の友誼組織や行政機関との連携強化
- ◆ 行政審議会参画による労働者目線の意見提言

8. 労働者自主福祉(支え合い・助け合い)の推進

- ◆ 労働者福祉運動の推進
- ◆ スケールメリットを活かした社会貢献活動の推進(災害ボランティアチーム等)
- ◆ 労働者福祉組織との連携強化

9. 持続可能な社会と環境の実現

- ◆ 環境保護や食育に向けた取り組みの推進
- ◆ カーボンニュートラル(脱炭素)社会への取り組み



Diagram
ダイアグラム



2021年11月
日本労働組合総連合会栃木県連合会(連合栃木)

